

活動紹介

千葉県森林インストラクター会

活動分野	中央・九十九里部会 例会		
タイトル	スプリングエフェメラル観察と懇親会		
実施日時	平成31年3月24日(日) 9時~15時30分		
実施場所	千葉市 緑区		
受講者	名	F I C会員他スタッフ	9名

活動の内容

恒例の懇親会を実施しました。午前中は緑区平山町の谷津田の早春をSgさんのガイドで観察しました。ここは1988年発行の「千葉市自然ガイド」でも紹介されていますが、本当に心癒やされるフィールドです。コブシの花が盛りを迎え、イヌシデが雄花序を展開して、春の訪れを告げています。谷津田を巡る里道にはホトケノザ、ジロボウエンゴサク、ツクシもまだ食べられそうです。この里道脇の水路の随所から湧き水が豊富に出ています。水路にはヒキガエルの卵塊、小さなオタマジャクシなどなど、またハシリグモの一種と思われるクモがアメンボよろしく水面に浮かんでいます。足先を水につけると水が凹み、凹んだ部分が日光を乱反射させてかなり大きな影をつくっているのが皆さんの興味を引きました。

谷津田観察のあとは平山薬師の枝垂れ桜へ、なかなかの古木で五分咲きの桜を楽しみました。

ここまでを11時30分ほどで切り上げ、あとはSgさんの農場での恒例の懇親会です。鍋物とバーベキューを腹一杯、勿論飲み物もほどほどに頂いて、また今後の企画等の真面目な話も交えて、楽しいひとときを過ごしました。場所の提供と準備、おいしく新鮮な野菜と産み立て鶏卵を提供く

ださった
Sgさんに
感謝です。



平山谷津田



上、下：平山薬師
のしだれ桜

上：緑色になったツクシ
下：ヒキガエルの卵塊



ハシリグモと水底の影

